

事業評価報告書

(こうち男女共同参画センター 平成27年度指定管理)

項 目	評価できる取組等	改善すべき課題
I 適正な管理運営の確保に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に従って、公益的な視点から適切な管理運営が出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な管理運営のさらなる徹底。 ・専門性や個別性に配慮した段階的かつ体系的な研修実施。 ・IT関連に詳しい職員の育成。
II 施設利用の促進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な層にアプローチし、利用者層の拡充が図れている。 ・広報が奏功し相談者数が増加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS活用による若い世代の利用促進。 ・利用拡大に向けた意図的な情報収集の実施。 ・駐車場確保に向けた検討の継続実施。
III 男女共同参画推進のための事業展開に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・働いている世代や若年層など様々なターゲットに向けタイムリーな事業が展開されている。 ・男性対象講座に女性が見学する仕組みを取り入れるなど男女がともに学ぶ機会を確保しているのがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度ごとにテーマを持つなど重点的な取り組みの実施。 ・男女がともに学ぶ取り組み、男性を巻き込んだ取り組み、企業との連携のさらなる充実。 ・女性リーダー養成事業の目的とするリーダー像への明確化と養成したリーダーを地域等へつなぐ取り組みの充実。
IV 指定管理期間内での達成目標に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を意識した事業展開を行い、ほとんどの項目で目標が達成されており、参加者の満足度も高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・低位に設定されている目標値の見直し。 ・図書貸出数の増加に向けた工夫と啓発。 ・託児サービス利用者数減の要因分析。
V 管理代行料に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド装置の活用など、コストの削減に対する高い意識を持って経費削減に努めている。 ・大会議室の利用件数の増加など収入増につながる努力が出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・剰余金について、事業や職員研修への充当などさらなる有効活用の検討。 ・コスト削減とともに、品質確保への配慮。
総合評価	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">B</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・公益的な視点に立ち、幅広い事業展開に熱心に取り組んでいる。 ・評価委員会からの意見についても検討し、次につなげる努力が見られる。 ・男女共同参画は女性だけでなく男性も一緒に進めていくものであり、男性参加者や、男女がともに学べる機会の確保にさらに取り組んで欲しい。

【評価の目安】 A: 事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの